今、以下を示しました。

$$f$$
 が実連続関数である \iff 条件 1 が成り立つ (0.1)

$$f$$
 が実連続関数である \iff 条件 2 が成り立つ (0.2)

$$f$$
 が実連続関数である \iff 条件 3 が成り立つ (0.3)

(0.4)

この時、

f が実連続関数である \iff 条件 1, 2, 3 のいずれかが成り立つ (0.5)

は成り立つと言っていいですかね?論理式でちゃんと示せるといいのですが。